

舟運と海運で栄え、 大森銀山に次ぐにぎわい



てんりょうごうつほんまちいらかかいどう

天領江津本町麓街道

平成15年度認定 / 島根県江津市 / 本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会

「夢」+「瓦」=「麓」。街道の輝き再び。

中国山地を貫いて流れる大河・江の川が日本海に注ぐその河口に開けた江津は、天領の町です。町を山陰道が貫き、東は大森銀山、西は浜田へと通じていました。「土床坂」にはその名残をとどめる石畳や道標が残っています。

江津は陸路だけでなく、古くから舟運と海運の要衝として栄え、江戸時代には北前

船の寄港地として、また、天領米の積み出し港として賑わいました。由緒ある神社や寺も多く、江戸から昭和初期の繁栄ぶりがうかがわれます。また、赤い石州瓦の生産地でもあり、独特の赤い家並みが続いています。

JR三江線が走る江の川の川岸から町中に向けて、多くの廻船問屋の蔵屋敷が軒を



荷物を運ぶ牛馬をつなぐための「鼻ぐり石」

山陰道が貫く 天領の町は、 「石州瓦」のセピア色。



赤い石州瓦の町並み



亀山から望む日本海

連ねていました。その面影を伝える大きな屋敷が廻船業で財を成した「藤田家」です。古い石州瓦の大屋根に煙だしが付いた江戸時代の建物です。また、土塀や門の屋根にもうすたかく棟瓦を積んだ「横田家」、格子が美しい「高原家」「飯田家」などもその繁栄ぶりを物語る建物です。川の縁には荷を運んできた際に牛馬をつないだ「鼻ぐり石」がずらりと並んでいます。

明治の和洋折衷の建物を模した「旧江津郵便局」は色ガラスなど各所に洋風デザインを取り入れた異人館の趣きです。郵便局を建てた職人さんは神戸まで洋館を学び

に見に行ったそうで、新しい文化を見事に取り入れた感性や技が光ります。かたや、「旧江津町役場」は、大正時代の建築で、アールデコ調のレリーフが施された当時最先端のビルディングです。ここには、昭和47年の災害時の水位を示すプレートが付けられています。

今は静かな町ですが、進取の気鋭に富んだ気質と心意気はしっかりと受け継がれ、「夢」+「瓦」=「麓街道」と名付け、賑わいづくりに取り組んでいます。



「はんど」でできた街道看板

歴史だけでなく、風景もしみじみと味わってもらいたい。江津はそんなまちです。



「本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会」会長の黒川聡さん(左)とボランティアの学生(右)

江津は、江川舟運と北前船が交わる良港であり山陰道とも交差する物流の要でした。屋根に使われている赤瓦や町のあちこちに置かれている「はんど」と呼ばれる水がめは、出雲地方で採れる来待石を含む釉薬を用いて焼かれたものです。こんな暮らしの中にあるものや、江の川や線路と赤瓦がしっくりなじんだ町の風景などをしみじみと味わってもらえるよう、ガイドの説明も歴史を語るだけでなく、工夫をしていかになくてはと思っています。また、「円覚寺」のチョウチョに戯れる唐獅子の生き生きとした鏝絵(こてえ)は一見の価値があります。

街道の詳細は・・・

(社)島根県建築士会江津支部 HP
<http://e-iwami.com/arch-net/>



- ① 石柱
- ② 土床坂
- ③ 長州藩陣屋跡
- ④ 円覚寺
- ⑤ 東向寺
- ⑥ 横田家住宅
- ⑦ 藤田家住宅
- ⑧ 高原家住宅
- ⑨ 鼻ぐり石
- ⑩ 飯田家住宅
- ⑪ 旧江津郵便局
- ⑫ 花田医院
- ⑬ 江津本町躰街道交流館 (旧江津町役場)
- ⑭ 山辺神社
- ⑮ 二楽閣跡
- ⑯ 江津市役所

東向寺の龍の彫刻



山辺神社の見事な獅子頭と御輿



散策が楽しくなる案内板



ゆうひパーク浜田まで約25km
美郷町石見銀山街道 P49



交通 ●
江津本町躰街道交流館まで
江津ICから車で約10分
JR江津本町駅から約0.4Km

お問い合わせ ●
江津市都市計画課
☎ 0855-52-7952

ぶらり歩いてみよう

江津本町躰街道交流館 (旧江津町役場)



山辺神社参道脇にある大正時代の建物です。

横田家住宅



江戸時代初期から回槽車で栄えた高く積まれた棟瓦が特徴です。

旧江津郵便局



明治時代の洋風デザイン窓には赤や黄色、緑の色ガラスが使われています。



煙出し
棟瓦



江津本町郵便局の風景印

二楽閣跡



亀山城の跡に二楽閣が建てられた土塀や石垣の跡が残っています。

花田医院



複雑な屋根形状でカーキ色の石州瓦が特徴的です。

ちょっとウンチク

廻船業で栄えた江津本町の住宅は大きな石州瓦の屋根に煙出しど何層にも積まれた棟瓦が特徴です。特に棟瓦は高く積むほど繁栄を象徴していました。



江の川沿いに出ると新江津橋と郷川鉄橋が見える



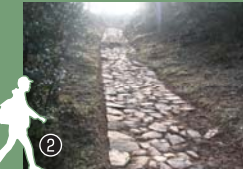
間近で見た郷川鉄橋

円覚寺



石見銀山から移された鐘楼門が見事な寺です。

土床坂



丸みがある自然石を幅2m程敷き詰められてあり、旧山陰道の面影を色濃く残しています。

イベント・活動

4月頃
江津本町躰街道「ふらり」



ガイド付きの町並み散策や歴史ある建物をテーマにしたオリエンテーリングが行われます。また、地元食材を使ったグルメや手作り雑貨、瓦を使った表札作りなど、たくさんのお店で賑わいます。

毎年、古い町並みに合わせたテーマが設定され、本町らしさを高めます。和装で参加するとプレゼントがもらえる企画もあり雰囲気合った一体感を生み出します。また、地元高校吹奏楽部やアマチュアバンドによる演奏も行われ、にぎわいに華を添えます。

オススメ周辺情報

- 島根県立石見美術館
- 今井美術館
- 雪舟の郷記念館
- 浜田世界子ども美術館
- 石正美術館
- アクアス

サンピコごうつ

海ひこ・山ひこ・川ひこの自然を味わう「サンピコごうつ」
島根県江津市後地町 995-1
TEL 0855-55-3151

ゆうひパーク浜田

夕陽ロマンと情報のステーション
島根県浜田市原井町 1203-1
TEL 0855-23-8000